

令和5年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立谷戸小学校

●全国学力学習状況調査(小学校第6学年)

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	インタビューが質問した意図を考える ①	67.9	学習指導要領の内容において、「B. 書くこと」の領域の正答率が、都および全国の正答率を上回った。特に、図表やグラフなどを用いて自分の考えが伝わるように工夫して、表現する力がついていっていることがわかった。	学習指導要領の内容において、「A. 話すこと・聞くこと」の領域の正答率が、都および全国を下回った。話し手が伝えたいことや自分の伝えたいことの内容を捉える力の向上を図る必要がある。
	インタビューが質問した意図を考える ②	73.2		
	文章の特徴を考える	75		
	メモの空欄に当てはまる内容を考える	64.3		
算数	飲み物の量の求め方と答えを書く	37.2	分類整理されたデータを基に、目的に応じたデータの特徴を捉える問題及び正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察する問題において、都や全国の正答率を大きく上回る結果となったことから、データを活用する力や既習学習を基にして、思考・判断する力が高まったと考えられる。	学習指導要領の領域において、「C. 変化と関係」および「B. 図形」の正答率が著しく低いことがわかった。このことから、比例の関係を用いて未知の数量を求める力と、図形を構成する要素に着目して、それぞれの図形の意味や性質、構成の仕方についての理解が不十分であることがわかった。
	ポイント数の求め方と答えを書く	62.8		
	長方形のプログラムについて、向かい合う辺の長さを書く	74.4		
	示されたプログラムで書くことができる図形を選ぶ	51.2		